

若い世代に歴史伝えて

仙台・みやぎ会津会総会



宮城県内の福島県会津地方

「みやぎ会津会」の第10回総会が

28日、仙台市青葉区に仙台

そろいの赤い注目を集めて感動する出席者

国際ホテルであり、約130人が観戦を深めた。

須佐高康会長は「丁度只見頃の復旧は会津だけでなく福島、東北の観光振興を後押しする。会員一団となつて盛り上げよう」とあい

あすへ

東日本大震災

まつ。村井嘉浩宮城県知事は「原発事故後、会津地方への修学旅行が減った。会津と東北が元気になるよう応援したい」と語った。

会津松平家15代目の松平親保さんは「2018年、戊辰戦争は150周年を迎える。勝者の視点で歴史が語られがちだが、若い世代に会津の文化や歴史を伝える『ほしい』と呼び掛けた。

みやぎ会津会は8年に宛足し、会員は約2100人。交流会や会津文化の継承などに取り組む。